

船員の働き方改革について (船員部会における検討状況の報告)

令和2年3月27日(金)

国土交通省海事局

船員の働き方改革に向けた主な検討内容①

第12回基本政策部会(R1.11.26)における報告以降の船員部会における検討状況について報告

- 118回船員部会(R1.11)以降、労働環境の改善に向けた各論点ごとに、事務局から方向性のたたき台を示し、現在は各委員よりご意見を伺っているところ。
- 今後、各委員のご意見を踏まえ、本年夏頃の取りまとめに向けて調整を進めていく。

1. 労働時間の範囲の明確化、見直し [R1. 11 船員部会]

主な検討事項：各種船内作業の労働時間への該当性の明確化 等

【事務局から提示した主な方向性】

- 職住一体の船内における各種活動に関する労働時間の該当性の明確化
- 労働時間に算入されていない作業※の取扱いの見直し
※「防火操練、救命艇操練その他類する作業」、「航海当直の通常の交代のために必要な作業」

2. 労働時間管理の適正化 [R1. 12 船員部会]

主な検討事項：記録様式の電子化、労働時間管理に関する使用者の責務の明確化 等

【事務局から提示した主な方向性】

- 船内記録簿のモデル様式の見直し、業界への推奨
- 電子データによる労働時間の記録・保存の方法についての検討
- 船長ではなく、使用者（船舶所有者）に船員の労務管理の責務があることの明確化
- 使用者（船舶所有者）の下で船員の労務管理を一元的に行うため、労務管理責任者（仮称）制度の創設

船員の働き方改革に向けた主な検討内容②

3. 休暇取得のあり方 [R2. 1 船員部会]

主な検討事項：乗船期間の遵守、仮バースの確保 等

【事務局から提示した主な方向性】

- 雇入契約書等における具体的な下船時期の明示の徹底
- 求人票における乗船サイクルの見える化
- 船員労働制度上の重要なポイント（例：休日の事前通知等）についての荷主・オペレータ等に対する周知
- 仮バースの取得についての荷主・オペレーター等への理解促進

4. 多様な働き方の実現 [R2. 2 船員部会]

主な検討事項：乗船サイクルの短期化等柔軟な働き方 等

【事務局から提示した主な方向性】

- 働き方に関する経営層の意識改革や育児休業等の関連制度に対する理解促進
- 求人票の様式改訂を通じた事業者の取組みの見える化

5. 働き方改革の実効性の確保 等 [R2. 3 船員部会にて議論予定]

主な検討事項：働き方改革の実効性の確保（監督指導等）、適正な就業機会の確保 等

上記の他、ストレスチェックの実施、情報通信技術を活用した健康管理など船員の健康確保策について検討中

船員の働き方改革に関する検討状況

(交通政策審議会海事分科会船員部会における検討状況)

2019年2月・3月

各委員からの意見聴取
今後の進め方について検討

2019年4月

働き方改革に向けた現状の整理 ➤ 内航船員に関する労働実態調査結果を整理

2019年5月～7月

船員の健康確保について検討 ➤ 基本的な方向性をとりまとめ

2019年8月

労働環境の改善に向けた論点提示

2019年10月

労働環境の改善に向けて、各委員からの意見聴取

2019年11月

論点①「労働時間の範囲の明確化、見直し」

2019年12月

論点②「労働時間管理の適正化」

2020年1月

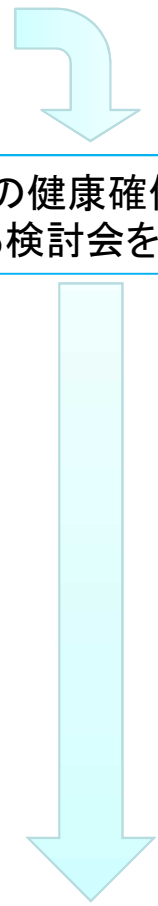
論点③「休暇取得のあり方」

2020年2月

論点④「多様な働き方の実現」

2020年3月

論点⑤「働き方改革の実効性の確保」等



船員の健康確保に関する検討会を設置

2020年夏頃 船員部会において、船員の働き方改革の方向性をとりまとめ